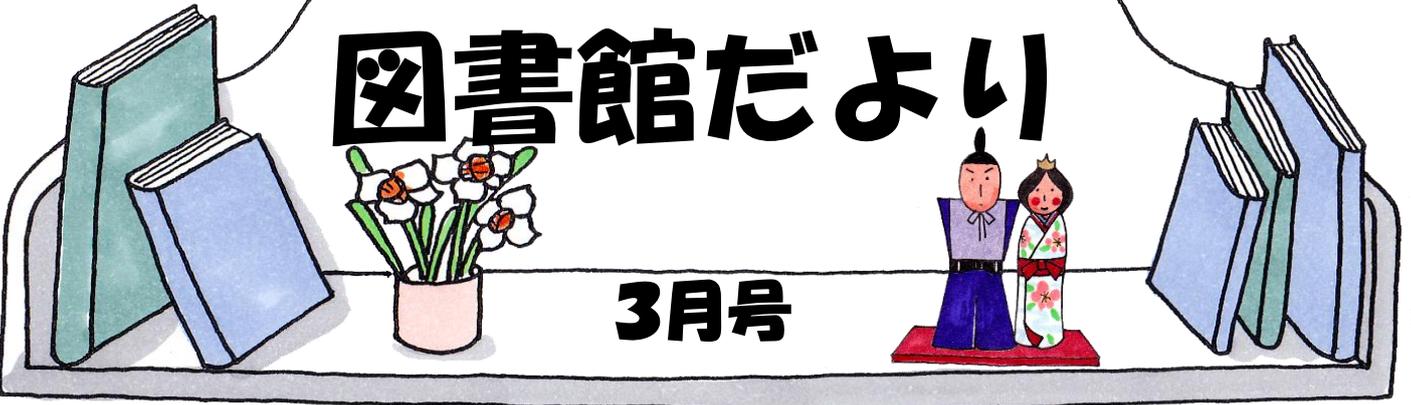


周南市立周陽小学校

図書館だより

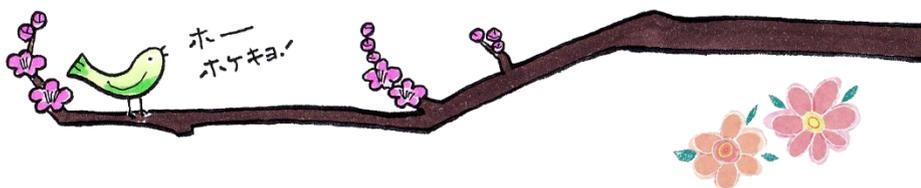
3月号



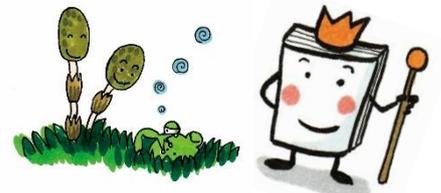
今年度もあとわずかです。もうすぐ6年生は中学生に、1～5年生は新学年に、みなさんそれぞれ旅立ちの季節ですね。

周陽小図書館では、みなさんに楽しみながら、たくさん本を読んでほしいと願い、「読書すごろく」、「うさぎパズル」などの読書イベントを開催してきました。参加したみなさんからは、「すてきな本と出会った」、「楽しく読書ができた」という声が聞けて、うれしく感じました。

学年が上がるにつれて、だんだんと忙しくなり、読書にあてる時間が少なくなってくると思います。しかし、小学生は小学生時代、中学生は中学生時代、その時にしかできない「読書体験」があります。これは、知識を増やすということだけではなく、心を成長させてくれたり、未来の自分をはげましてくれたりするとても大切な体験です。これからも「今しかできない読書体験」を続けてくださいね。



ホー
ポケキョ!



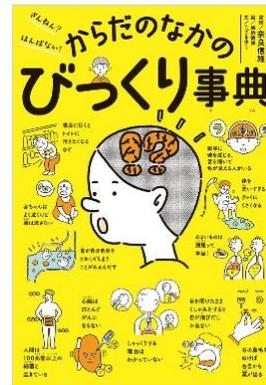
図書委員おすすめの本

『ざんねん？はんぱない？ からだのなかのびっくり事典』

ポプラ社

この本は、とても詳しく体の中のことについて書かれていて、読んでいて、勉強になり、楽しかったです。特に心に残っているのは、「甘いものは別腹って本当！」というところです。確かに私も甘いものならお腹いっぱいでも食べられるので、納得しました。人間の体は、不思議なことがたくさんあっておもしろいなと思いました。

同じシリーズで「もっとからだのなかのびっくり事典」という本もあるので、一緒に読んでみてください。





どくしょ たっせいしゃ 読書100さつ達成者インタビュー



今年度はたくさんの方が読書100冊を達成しました。達成者のみなさんに読書についてインタビューしてみましたので、こちらで紹介합니다。



★本をよく読むようになったきっかけはなんですか？

★本をたくさん読むとどんないいことがありますか？

- ・おもしろい本と出会ったことで、もっといろいろな本を読みたいという気持ちになった。(3年 魚谷 宥衣)
- ・友達にすすめられた本がおもしろかったこと。(4年 植木 梨咲子)
- ・小さい頃、母がよく絵本を読んでくれた。(5年 宿原 彩花)
- ・おじいちゃん、おばあちゃんがよく読み聞かせをしてくれたこと。(3年 紙矢 優衣)
- ・ハンバーグ定食を完成させたかったから。(3年 山下 尊)

- ・心がはば広く豊かになる。想像力がふくらむ。(4年 加戸 笑海子)
- ・世界の事を知ることができる。漢字・国語のテストに強くなる。(5年 宿原 彩花)
- ・ふりがながついてるので、習ってない字も読めるようになる。(3年 小辻 結菜)
- ・漢字を覚える。(5年 秋山 結太)
- ・言葉を見えたり、たくさんを知るができる。(2年 徳重 朱莉)
- ・ものしりになれるし、本を読むことで毎日が楽しくわくわくする。(2年 中村 優月)
- ・チャレンジ目標達成した時、放送で紹介されてうれしかった。(3年 竹内 文乃)

★どんな本が好きですか？読書が苦手な人でも読みやすい本を教えてください。

★1日のどのタイミングを読書時間にしていますか？

- ・「のりもの」と「生きもの」の本がすきです。(1年 森脇 悠太)
- ・「おばけずかん」など、おばけがでてくる本。(2年 早川 日彩)
- ・ドラえもん〇〇ワールドシリーズ。(2年 瀧下 舞依)
- ・パティシエールみるか。(2年 中村 帆花)
- ・まちがえさがしの本。(3年 水口 陽葵)
- ・サバイバルシリーズ。(2年 山本 桃香)

- ・あいている時間、学校の休み時間。(4年 八尾 和音)
- ・夕ご飯までの時間、寝る前。(5年 河村 南妃)
- ・宿題が終わったあと。(3年 小辻 結菜)
- ・学校→休み時間。家→宿題のあと。(5年 梶杜 陽風)
- ・土日やお母さんがご飯を作っている間。(3年 宿原 悠花)



ねんかん
1年間の
どくしょかつどう
読書活動

ぜんたい かしだしさつう
全体の貸出冊数 10,134 冊

ひとりへいきん
一人平均 63 冊

もくひょうたっせいしゃさう
チャレンジ目標達成者数 119 人

たっせいりつ
達成率 75 %

※2月末時点のデータです